



2020年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月9日

上場会社名 メディアファイブ株式会社
 コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 英理也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 河野 活

TEL 092-762-0555

四半期報告書提出予定日 2020年1月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第2四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	781	8.8	31		31		24	
2019年5月期第2四半期	718	3.5	4	77.3	5	57.3	43	550.9

(注) 包括利益 2020年5月期第2四半期 24百万円 (%) 2019年5月期第2四半期 3百万円 (70.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	26.55	
2019年5月期第2四半期	50.45	48.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第2四半期	779	437	56.1	465.18
2019年5月期	650	452	69.6	501.27

(参考) 自己資本 2020年5月期第2四半期 437百万円 2019年5月期 452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		0.00		10.00	10.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,589	11.1	49		45		35		37.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期2Q	986,000 株	2019年5月期	949,600 株
期末自己株式数	2020年5月期2Q	46,000 株	2019年5月期	46,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期2Q	935,768 株	2019年5月期2Q	863,600 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国と中国の貿易摩擦に伴う世界経済の鈍化や深刻さを増す国内の人手不足等を背景に業況感の悪化が見られるなど、景気は先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界におきましては、IT関連投資は引き続き活発であるものの、企業においては容易に人材が獲得できなくなっていることによる人手不足感が広がっていることに加え、業界内での転職者数は増加傾向にあり、人材の確保および定着の面において非常に厳しい環境でありました。

このような環境の中、当社グループでは、中期経営計画「進撃のエンジニア2022」で掲げておりますとおり、人材の確保と定着のための待遇改善やITエンジニアの技術的ニーズを満たすための社内勉強会の開催を通してより強固な技術力を身につける場を提供し、エンジニアの満足度を満たすことに注力しております。

加えて子育て世代の両立支援をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの一環として「メディアファイブ保育園薬院」の運営も行っており、地域貢献度の向上にも寄与しております。

主要事業であるソリューション事業SESグループは、ITエンジニアの確保が難しい状況の中、育成したITエンジニアの就業先の確保や、新規取引先及び既存取引先における契約単価交渉を行ってまいりました。

ソリューション事業BtoCグループは、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、内装工事等の案件を安定的に受注しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高781,785千円（前年同四半期は718,560千円）、売上総利益265,726千円（同263,893千円）、営業損失31,346千円（前年同四半期は4,269千円の営業利益）、経常損失31,720千円（前年同四半期は5,420千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失24,841千円（前年同四半期は43,924千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間において保有する投資有価証券の売却により、投資有価証券売却益58,906千円を特別利益として計上しております。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

なお、当第2四半期連結会計期間より、機動的かつ効率的な運用を実現することを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを「ソリューション事業SESグループ」、「ソリューション事業BtoCグループ」及び「工事関連事業」の3区分に変更しております。

①ソリューション事業SESグループ

ソリューション事業SESグループは、高度IT人材の育成、技術力向上に注力するとともに、技術に見合った契約単価交渉や戦略的な配置転換を行ってまいりました。また、東京地区を中心に実施している大規模な基幹システムの運用・サポート業務は、高スキルを背景とした契約単価交渉を行ってまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は648,195千円（前年同四半期は598,241千円）、セグメント利益は95,751千円（同136,259千円）となりました。

②ソリューション事業BtoCグループ

ソリューション事業BtoCグループは、前連結会計年度に引き続き、安定的に中規模・小規模のシステム開発案件を受注しております。また、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスは、取引社数・取引金額ともに増加しております。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は56,890千円（同47,750千円）、セグメント利益は10,743千円（同8,973千円）となりました。

③工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化し、新規案件獲得の動きに注力いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は76,953千円（同67,833千円）、セグメント利益は5,273千円（同5,237千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は779,441千円(前連結会計年度末は650,990千円)、うち流動資産651,947千円(同534,703千円)、固定資産127,494千円(同116,287千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金457,353千円(同369,535千円)、売掛金174,105千円(同145,162千円)等であり、固定資産については、有形固定資産19,272千円(同18,881千円)、無形固定資産1,090千円(同1,368千円)、繰延税金資産41,213千円(同30,513千円)、敷金及び保証金35,747千円(同34,192千円)等であり、

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は342,174千円(同198,046千円)、その全額が流動負債であります。

その主な内訳は、未払費用131,450千円(同100,787千円)、短期借入金115,000千円(前連結会計年度末の計上なし)、預り金27,464千円(同15,183千円)、未払金22,624千円(同22,313千円)、未払消費税等22,235千円(同14,344千円)等であり、

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は437,267千円(同452,944千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	369,535	457,353
売掛金	145,162	174,105
仕掛品	980	1,148
原材料及び貯蔵品	423	531
未収入金	9,251	7,928
前払費用	8,412	8,261
その他	3,611	4,760
貸倒引当金	△2,674	△2,141
流動資産合計	534,703	651,947
固定資産		
有形固定資産	18,881	19,272
無形固定資産	1,368	1,090
投資その他の資産		
長期前払費用	12,041	11,974
敷金及び保証金	34,192	35,747
従業員に対する長期貸付金	13,274	12,180
繰延税金資産	30,513	41,213
その他	6,014	6,014
投資その他の資産合計	96,037	107,131
固定資産合計	116,287	127,494
資産合計	650,990	779,441
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,241	12,424
短期借入金	—	115,000
未払金	22,313	22,624
未払費用	100,787	131,450
未払法人税等	22,632	6,388
未払消費税等	14,344	22,235
前受金	14,452	4,486
預り金	15,183	27,464
その他	89	101
流動負債合計	198,046	342,174
負債合計	198,046	342,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	189,825	198,925
資本剰余金	155,525	164,625
利益剰余金	116,417	82,540
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	452,944	437,267
純資産合計	452,944	437,267
負債純資産合計	650,990	779,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
売上高	718,560	781,785
売上原価	454,666	516,058
売上総利益	263,893	265,726
販売費及び一般管理費	259,624	297,073
営業利益又は営業損失(△)	4,269	△31,346
営業外収益		
受取利息	212	185
保育事業収益	20,466	18,005
雑収入	106	248
営業外収益合計	20,785	18,440
営業外費用		
支払利息	—	139
保育事業費用	19,635	18,673
雑損失	—	0
営業外費用合計	19,635	18,813
経常利益又は経常損失(△)	5,420	△31,720
特別利益		
投資有価証券売却益	58,906	—
特別利益合計	58,906	—
特別損失		
固定資産除却損	8	—
特別損失合計	8	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	64,318	△31,720
法人税、住民税及び事業税	21,683	3,821
法人税等調整額	△1,289	△10,699
法人税等合計	20,393	△6,878
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,924	△24,841
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	43,924	△24,841

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,924	△24,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,223	—
その他の包括利益合計	△40,223	—
四半期包括利益	3,700	△24,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,700	△24,481
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。